

1. 開催年月日 平成 29 年 5 月 11 日 (木) 15 時 00 分～16 時 30 分
2. 開催場所 岐阜県可児市広見七丁目 90 番地
株式会社ケーブルテレビ可児 会議室
3. 出席委員数 7 名 (欠席 2 名)
4. 事業者側出席者数 3 名
5. 議 題
 1. 番組試聴および審議
 2. 放送番組全般について

6. 審議内容

次の番組を聴取し、審議した。

4 月 24 日 (月) 19:00 ～ 19:20
「東白川こりゃほんね！ラジオ」
パーソナリティ：房国、銀二郎
※村の CATV スタジオにて収録

- ・やっている本人たちはものすごく楽しいんだろうなという感じがひしひしと伝わってきて、私はすごく楽しい番組だなと思った。
- ・バタバタトークが売り込みという言葉もあったが、まさにそんな感じだった。メリハリがあり、言葉もはっきり伝わっており、房国さんが流れをしっかりとリードしている頑張りも感じられた。ただ、短い時間の中でコーナーを設ける工夫がみられたが、それがあまり生かされていないように感じた。外部の声を聴きながら良い番組にしていけるのかなと思った。
- ・話はうまくまとまっている。男性パーソナリティ 2 人の役割分担がはっきりしていて、メインの方は、うまく回せる力量がすごくある人でプロでも十分通じるのではと思うくらいだった。話の内容は、隣の町を覗いてみるというような感じで、もう少し掘り下げた方がいいかなと思うところはありつつも、楽しんで聴く分には、逆にそれが適当なところで冗談で終わっているところが娯楽番組としてはいいのかなという感じもした。
- ・はじめて聴いたが、テンポよく飽きることなく最後まで聴けた。東白川村が発信の拠点になるという発想がなかったのが、村から発信していることに意義があると感じた。東白川村や白川町が元気になることによって、可茂地区が元気になることを期待している。
- ・ランキングは、あまり話題がなく済んでしまった順位もあり、事前に準備をしてあればもう少し話が膨らむ部分もあったのではと思った。
- ・村内で当事者が聴いている分には面白いが、他の地域でも聴かれていることは意識してほしいと思う。
- ・基本的には楽しい番組だが、今後改善するとすれば、ひとつめは、今回はせっかく 4 人出演しているので、ランキングの話題を一人一人が担当すれば、6 つの話題のうち 4 つは内容が膨らむので、他の地域の人にもより関心がわいたのでは。今回聴いているとあまり責任感のない感じで話をしているので、4 人それぞれに役割を持たせること。ふたつめは、無意味な笑いが多いので、内輪での笑いを制限すると、もう少し改善すると思った。
- ・笑い声に関しては、場の雰囲気盛り上げるため、ある程度ないとさみしいので、その辺はバランスなのかなと。私も笑い声の大きさは多少気になったので編集などでカバーしてほしい

い。

- ・真っ先に、東白川の村の人に向けた放送である感じがした。若い人が番組作りに参加して放送しているというのは、とてもいいことだと思うので、ぜひとも育ててあげてほしいと思う。
- ・それを期待させるようなレベルなんだと思う。つまり、ものすごくレベルが高い。1年でよくここまで持ってきたなという感じがする。どこに持っていっても恥ずかしくないというレベルには達しているのでは。これからどういうふうに展開していくのか、番組の方向性を持って改善していく、そのための下地は十分できていると思う。

4月 25日 (火) 18:00 ~ 18:20

「ええとこでっせ白川町」

パーソナリティ：山本葵

- ・興味を引きやすく話題を膨らませやすいテーマなので、聴かせられたかなという感じはする。
- ・とっても聴きやすかった。たいてい車に乗りながらラジオを聴くが、これなら全部話が入ってくる。パーソナリティが上手かったのかなと思う。
- ・話の仕方、聴き方含め、私も上手いなと思った。
- ・最初に自己紹介があったが、ドラマ撮影の詳細な期間やスタッフ数などの情報がなく、全体像が最初はよくわからなかった。
- ・ある程度、テーマごとでコーナーのように区切って、最初は山本さんから情報を紹介して、次にそれについて話していくという方法もあるかなと思いつながりながら聴いていた。
- ・題材に救われた点があちこちにあった。よく聴いていけば分かるのかもしれないが、車などで端々を聴いていると、聴き入ってしまうか全然聴かずに進んでしまうかどちらかだと思った。
- ・聴きやすくて、ラジオ番組として随分レベルが高いと思った。情報を詳しく伝える事と、番組を進行することは意味合いが違うのかもしれないが、ドラマ撮影に関して全部の説明はなかったものの、ちゃんと下準備はできている印象だった。山本さんがパーソナリティとして慣れているならば、将来に渡って良い番組を作っていくことができるのでは。最初の「いえーい」が気になった程度だった。
- ・幅広い年代に受け入れられる雰囲気をもったすごくいい番組だと思う。
- ・ゲストの方の話が上手で、パーソナリティによる人選も良かった。
- ・パーソナリティもゲストも自然体で話しており、山本さんも話題の流れに上手に入っていた。リスナーが聴きたいことがうまく引き出されており自然に耳に入ってきた。最後まで内容に聴き入ってしまう番組で、葵さんの人柄も感じられた。情報コーナーの枠取りでは、フリートークとは違うきちんとした話し方も身に付けてもらえるといいなと思った。

2. 放送番組全般について

- ・名古屋へ通勤しているのでアプリを利用している。プッシュ通知で地域情報が詳しく入ってくるのが非常にいいと思った。たくさんの人に使ってもらえると良いと思う。
- ・radikoのタイムシフトがとても便利。このような機能があるとより便利になると思う。
- ・今日の生放送は、その日ならではの時事ネタを、直前に放送した番組と重ならないようチェ

ックしながらパーソナリティそれぞれの見方で紹介しており、各自勉強し工夫しながら取り組んでいることに感心した。

- ラジオから生活情報を取り入れようとする人は多い。時刻をもう少しこまめに紹介してほしい。また、フリートークの中に生活に根ざした情報を織り交ぜてほしい。ただおしゃべりが延々と続くと気が逸れてしまうので、情報が随時あるとリスナーを引きとめることができると思う。

以上の意見が出され、全員承知した。